

## 小学校・国語

### 【 話すこと・聞くこと 】

#### <定着が見られる内容>

- 目的や意図に応じて、適切な言葉遣いで話すことは、概ね身につけている。
- 話す際に、スピーチメモの良さを生かすことは理解している。

#### <課題が見られる内容>

- ◆目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すことに課題がある。
- ◆互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合うことに課題がある。

#### 指導改善のポイント

- ☆文章の内容を読み取り、要点を捉える学習場面を増やす。
- ☆「聞く」「話す」の対話を重視した学習形態の充実を図る。
- ☆自分の考えを書き、話し合う機会を増やす。

### 【 書くこと 】

#### <定着が見られる内容>

- 手紙の構成を理解している。
- 目的や意図に応じて、効果的な文を引用することができる。

#### <課題が見られる内容>

- ◆目的や意図に応じて、文章全体の構成を考えることに課題がある。
- ◆目的や意図に応じて、要約をしたり必要な内容を整理して書いたりすることに課題がある。

#### 指導改善のポイント

- ☆文章の内容を読み取り、構成を理解する力を伸ばす。
- ☆書くことの苦手意識克服のために、日記・行事作文などを書くことを習慣化する。

### 【 読むこと 】

#### <定着が見られる内容>

- 俳句や物語などを読み、良さを味わったり情景を捉えたりすることは身につけている。
- 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉えることは概ね身につけている。

### <課題が見られる内容>

- ◆物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめることに課題がある。
- ◆目的に応じて、文章の中から必要な情報を見つけて読むことに課題がある。

### 指導改善のポイント

- ☆文章を読み、理由を明確にして自分の考えを書く学習を積極的に取り入れ、思考力を伸ばす。
- ☆自分の知識や経験、考えなどと関係づけながら読む学習を積極的に取り入れ、読解力を伸ばす。

## 【 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 】

### <定着が見られる内容>

- 学年別漢字配当表に示された、日常的に使う言葉の漢字は概ね書くことができる。
- 学年別漢字配当表に示された、日常的に使う言葉の漢字は概ね読むことができる。

### <課題が見られる内容>

- ◆児童が普段使うことが少ないと思われる言葉や、訓読みの漢字を書くことに課題がある。
- ◆古文における言葉の響きやリズムを楽しみながら読むことに課題がある。
- ◆ことわざの意味を理解して、活用することに課題がある。

### 指導改善のポイント

- ☆繰り返し学習を徹底し、漢字の読み書きの定着を図る。
- ☆古文を含め、幅広く様々な本を読む機会を増やし、語彙を豊かにする。

## 今後に向けて

- ⇒説明文を読み、要点をまとめたり、要旨を捉えたりする学習を増やす。
- ⇒筋道を立てて自分の考えを書き、発表するなどの「ことばの力」を高める活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力等を育成すると共に、コミュニケーション能力を高める。
- ⇒図書室の計画的活用や朝の読書の設定などを一層工夫し、児童の本への興味・関心を高める。また、家庭や地域とも連携して読書活動を推進し、読書習慣を身につけさせる。
- ⇒漢字を習得し、語彙を広げるために、国語辞典や漢字辞典を授業や家庭学習で積極的に活用させ、日常的に辞書で調べることの習慣化を図る。